

公共事業の効果等について

【事業名、地区名、事業概要】

- 事業名： 港湾施設改良費統合補助事業
- 路線名又は箇所名： 唐津港東港地区
- 事業の概要

工 期：平成14年度～平成18年度

事業費：2,540百万円

事業内容： 県では、貨客船の大型化や高速化への流れに対応できる公共ふ頭の整備が必要である。そのような中、呼子～壱岐間に就航しているフェリー利用者から、発着所までのアクセスに時間がかかるなどの意見を受けていたことから、唐津港東港への移転を計画し、アクセス時間の短縮とともに船舶の大型化にも対応できる新たな公共ふ頭を整備することとした事業である。

【公共事業の効果等】

- フェリー発着所が呼子港から唐津港への移転することにより、フェリー利用者及び貨物の移動便益及び輸送便益が向上する。
- 就航するフェリーの大型化・高速化等が対応可能となり、利用者の利便性が向上する。
- フェリー利用者の車両が呼子地区の臨港道路を通行しなくなることにより、他の離島航路利用者や漁船の荷役等により混雑していた臨港道路の混雑解消が図られる。

【事業実施前の状況等】

- 呼子地区では、現在も続く朝市や、他の離島航路利用者、漁船の荷役及び呼子～壱岐フェリー利用者により、臨港道路がたいへん混雑していたため、地区住民をはじめ、買い物や食事等で散策される観光客の安全確保が十分でないことなどが問題となっていた。

【事業実施後の状況や県民の声など】

- フェリー発着所までのアクセス時間が短縮されたことや、利用者向けの駐車場が広く確保されたことなどから、利用しやすくなったとの声をいただいている。
- 呼子地区における臨港道路の混雑が解消されたことにより、地区住民をはじめ、観光客などから歩きやすくなったとの声がある。